

## 福井県日野川の流域交流を活かした地域づくり

日野川流域交流会 事務局○上木善憲

### 1. 活動方針・目的

当会の活動目的は、人々の関心を高める魅力ある日野川水系を実現させるため、水源域から下流域まで運命共同体として、流域の住民・活動団体・企業・行政および専門家が交流連携しながら、いい川づくり・流域づくり活動を行うことを目的とする。

### 2. 活動内容

～活動範囲を日野川上流域から下流域の本・支流とし、流域全体の河川環境を理解し、地域での交流を行うことで人づくり・地域づくりにつなげられるよう努めている。～

#### ①. 大鶴目ハイク・広野ニオダン砂防ハイク(河川施設の役割を広報し、情報の共有と啓蒙活動)

明治の歴史的砂防施設を整備し、地域のシンボルとして保存していくために、地域住民と砂防の専門家や一般市民を交え、ハイキング形式で砂防施設を見学した。

#### ②. 鞍谷川ハイク

川は自然環境や暮らしの変化とともに流れをかえてきた。治水・利水・まちの歴史など川と人との関係をハイキング形式で辿っていくことで、守るべき地域の財産を住民自らが発見できるきっかけになった。

#### ③. 日野川川下りと子どもの水辺安全講座

水辺環境を理解するために川の指導者や動植物の専門家や漁協、河川管理者と連携して、川に学ぶ体験活動を行っている。

### 3. 今後の課題等

今後、川の営みを活かした地域づくりには、人々が水辺に近づきやすい環境を整備することが必要である。それには、流域住民と専門家並びに漁協や河川管理者とが一体となって話し合い、実践しなければいけない。また、昔からの自然や歴史を知る地域住民から知識と経験を継承することで地域らしさをアピールできるものと考えており、県内外からの人々を受け入れる持続可能な仕組みや運営方法を確立することで観光事業として地域振興の一助となるものと期待している。

本会では、今後も日野川に関わるさまざまな素材を活かして川活動に関する情報発信をし、川のファンの推進に努めていきたい。

## 福井県 日野川の流域交流を活かした地域づくり

### 日野川流域交流会

平成20年3月17日(月曜日)  
大阪府商工会館

#### 1. 活動方針と目的は・・・

当会の活動目的は、人々の関心を高める魅力ある日野川水系を実現させるため、水源域から下流域まで運命共同体として、流域の住民・活動団体・企業・行政および専門家が交流連携しながら、いい川づくり・流域づくり活動を行うことを目的としています。

## ①大鶴目ハイク・広野ニオダン砂防ハイク

河川施設の役割を広報し、情報の共有と啓蒙活動や明治の歴史的砂防施設を整備し、地域のシンボルとして保存していくために、地域住民と砂防の専門家や一般市民を交え、ハイキング形式で砂防施設を見学した。



## ②鞍谷川ハイク

川は自然環境や暮らしの変化とともに流れをかえてきた。治水・利水・まちの歴史など川と人との関係をハイキング形式で辿っていくことで、守るべき地域の財産を住民自らが発見できるきっかけになった。





### ③日野川川下りと子どもの水辺安全講座

水辺環境を理解するために川の指導者や動植物の専門家や漁協、河川管理者と連携して、川に学ぶ体験活動を行っている。



市街地の中央を流れる日野川



日野川観光資源検討会資料 2008.2.18 日野川流域交流会 Y.T